



トヨタ アルファード

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

*説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

0261/0262/0263/0265/0266

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の事前による製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこませるように取り出して下さい。無理に入ると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておりません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

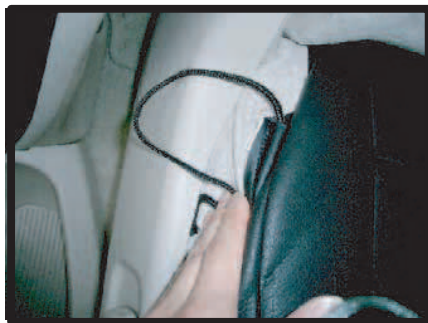
1 列目座面

運転席パワーシート車の場合

※運転席手動シート車は3ページの手順をご参考ください。



①シートを最前までスライドさせて後側から底を覗くと、ゴムを固定している白いプラスチックの部品があります。



④座面カバー両側のヒモをプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



②部品は座面下に引っ掛けるように固定されています。部品を前方に押し込むようにすると外れます。



⑤④で入れ込んだヒモをプラスチックカバーの下から取り出します。



③運転席の座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。座面と背もたれの隙間にマジックテープ部分を入れ込み、後ろから引き出して座面に固定します。



⑥シートカバーのヒモの付いている部分をプラスチックカバーの隙間に押し込みます。



⑦両側のヒモを後ろ側に出します。



⑩助手席側は、①～③までは同じ手順となります。
両側面のシートカバーをプラスチックパーツの隙間に押し込みます。



⑧座面下部でヒモを固定します。片方のヒモで輪を作り、反対側のヒモを通して絞り込んでから結びます。



⑪シートカバーの前に付いているゴムを、付属の金属フックを使って座面下の適当な個所に固定します。



⑨運転席側の完成です。

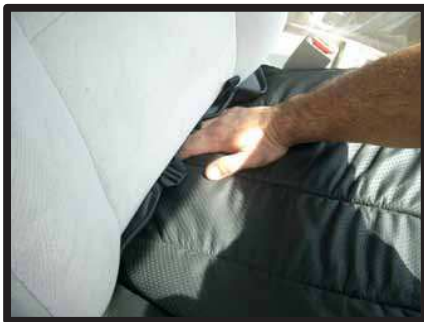


⑫助手席側の完成です。

1列目座面 運転席手動シート車の場合



①シートを最前までスライドさせて後側から底を覗くと、ゴムを固定している白いプラスチックの部品があります。



④座面と背もたれの上にマジックテープの付いた部分を入れ込みます。入れ込んだ部分を後ろから引き出し、マジックテープで固定します。



②部品は座面下に引っ掛けるように固定されています。部品を前方に押し込むようにすると外れます。



⑤側面のダイヤル部分をかかわして黒いプラスチックの板部分をカバーの隙間に押し込みます。



③運転席の座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑥シートカバーの前に付いているベルトを座面裏側を通し、背面の○のプラスチックパーツに固定します。



- ⑦運転席側の完成です。
助手席側も同様に取付けます。

1 列目背もたれ

背もたれ部分は先にアームレストを取り外します。(10ページのアームレスト参照)



- ①ヘッドレストを外して背もたれカバーをかぶせます。カバーの両側を持って左右均等に図の位置ぐらいまで引き下げます。



- ④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地へのびを利用して横からもぐりこみますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



- ②座面取付時に外した背もたれ下のカバーをめくり上げて、シートカバーの中に入れ込みます。その後、シートカバーを下まで引き下げます。



- ⑤③で入れ込んだ部分を後ろから引き出し、マジックテープで固定します。カバーが届かない場合は背中当たる部分をシートに十分密着させてもう一度この作業を行います。



- ③側面のしわを中央に寄せるようにしてシートとカバーをなじませます。座面と背もたれの間のカバーを入れ込み、裏側から引き出します。



- ⑥シートカバーの後ろに付いているゴムに付属の金属フックをかけて座面下の適当な個所に固定します。



- ⑦運転席側の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面

8人乗りの場合



①座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④座面内側に付いているゴムを座面下の適当な個所に金属フックで固定します。



②座面下の角部分をプラスチックカバーの中に入れ込みます。



⑤後ろ側のマジックテープを固定します。



③カバー両横のスポンジ部分をプラスチックカバーの隙間に押し込んでいきます。



⑥前と左右のスポンジ部分をプラスチックカバーの隙間に押し込みます。後ろ側はマジックテープで固定します。

2列目背もたれ

8人乗りの場合



①センターアームレストをカバーに通してかぶせます。1列目と同様に座面と背もたれの隙間にカバーを入れ込みヘッドレストの台座部分を取り出します。



④①で隙間に入れ込んだ生地を背面のマジックテープで固定します。
○の箇所の背もたれ下と横部分のマジックテープを固定します。



②センターアームレスト下の部分を入れ込み、内側のマジックテープで固定します。



⑤助手席側も同様に取り付けます。



③バックテーブルの隙間に黒いプラスチック板を入れ込み固定します。



⑥1列目背もたれと同様に取り付けます。

7人乗りの場合

3 列目座面と背もたれ



①座面カバーをかぶせます。ドア側の前の角からかぶせていきます。



④後ろ側のマジックテープを固定し、座面の完成です。



②反対側もかぶせます。カバーをシートのラインに合わせて直します。シートベルトバックル収納部のフチに沿って生地を入れ込みます。



⑤背もたれは1列目と同様に取付けます。



③シートを跳ね上げて固定用ベルトを穴に通します。

アームレスト



- ①アームレストカバーをかぶせる前にアームレストをシートから取り外します。
ヘラ等を使用してキャップを外します。



- ④ファスナーを閉めない状態までカバーをかぶせます。



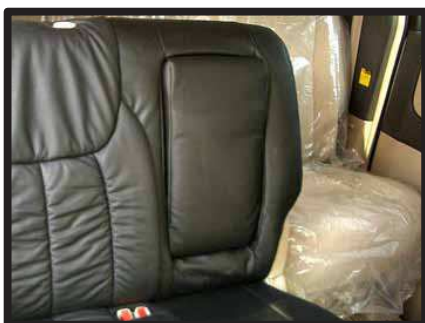
- ②ソケットレンチ等を使用してボルトを外して、アームレストを取り外します。



- ⑤アームレストをシート本体に取り付けて、キャップを戻し、ファスナーを閉めると完成です。

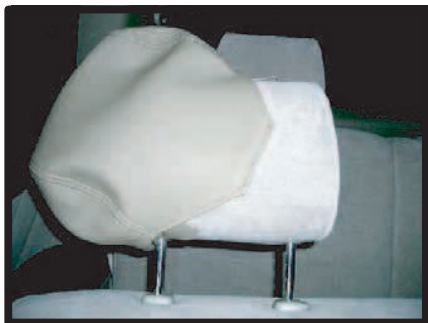


- ③アームレストカバーをかぶせます。
先端までしっかりと入れ込みます。

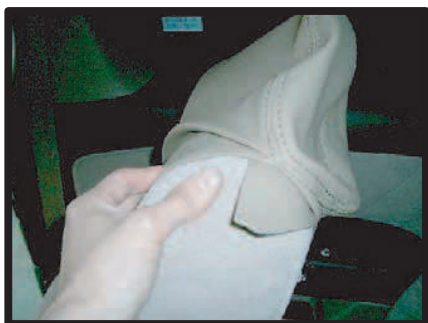


- 8人乗りの2列目中央アームレストの取り付け方法は14ページをご参照ください。

ヘッドレスト



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。図のようにヘッドレストの端に引っ掛けるようにします。



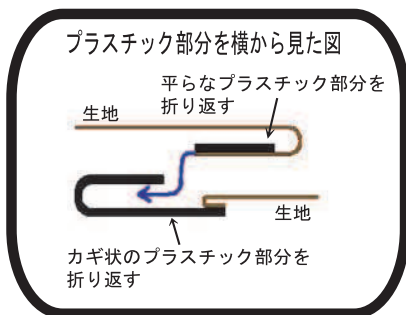
②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



③ヘッドレスト全体にカバーをかぶせて、位置を調整します。カバーをヘッドレストになじませるようにしてラインを合わせていきます。



④ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。



⑤平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



⑥余った生地を重ねるように押し込みます。

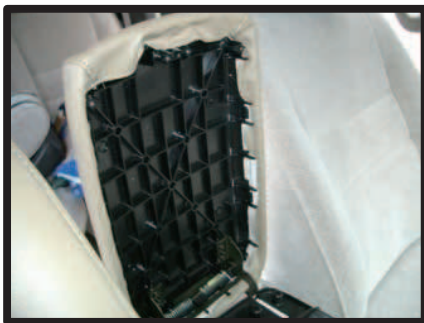


⑦ヘッドレストをシートに取り付けて完成です。

ハイブリッド用 1列目コンソールボックス



①コンソールボックスのフタの裏側にあるプラスチックのカバーを取り外します。赤丸の部分に6個ネジがあります。（プラスドライバーで外します。）



④シートカバーを取り付けた状態のまま、取り外したプラスチックの裏カバーを取り付けていきます。



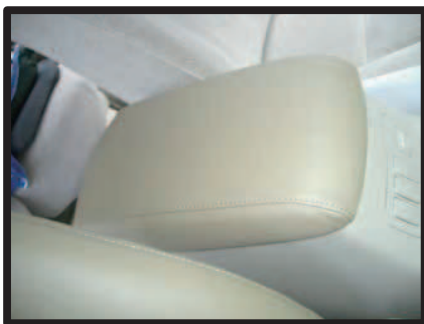
②プラスチックの裏カバーを取り外した状態です。
コンソールのフタ自体を、コンソールから取り外しておくこと次の作業が行いやすくなります。



⑤ネジを元の位置に取り付けていきます。



③シートカバーをかぶせます。
コンソールに元々付いている生地と同じように余分な生地を内側に巻き込んでおきます。



⑥完成です。

8人乗り用 2列目中央アームレスト



①アームレストカバーをかぶせます。
先端までしっかりと入れ込みます。



④カバーの表面を整えて完成です。



②マジックテープ部分を背もたれとアームレストの隙間を通して、マジックテープでカバーを固定します。



③カバーをカップホルダーとアームレストの隙間に入れ込みます。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使用前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



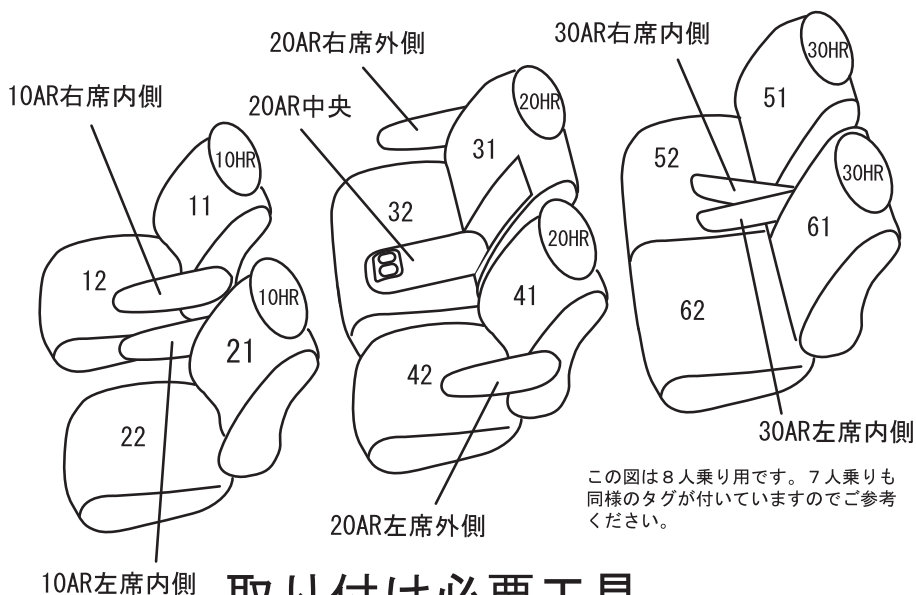
PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称



取り付け必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ -ドライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ